

理数科1年生の蒜山研修

理数科1年生が夏季休業期間中にフィールドワークを中心とした研修を行いました。研修の日程は7月26日（水）～28日（金）です。

1日目の26日は、蒜山で研修を行いました。大阪大学の山田先生のご指導の下、神庭の滝でニホンザルの観察実習、津黒高原で野外観察や化学、物理に関する実験を行いました。



2日目の27日は、岡山理科大学の能美先生のご指導の下、岡山一宮高校近くの万成地区で、地学自習を行い、学校では物理系の一宮チャレンジ（ストロータワー）を行って、様々な探究活動を行いました。



3日目の28日は、2日間のフィールドワークで体験したことをポスターにまとめて発表を行いました。



【生徒の感想】

- 仲間と協力して効率よく作業を行い、結果をまとめて考察などを相手に伝えることが出来る能力。花崗岩の出来方など普通だと学ばないことを学んで自然に対する考えが深まりました。
- 自然の中から生物の暮らし方や環境の形成とかを班の人と自分達なりに考えられた。一宮チャレンジ（ストロータワー）ではどうすれば長く高く強いものを作れるかを試行錯誤しながら思いつきや経験を活かして活動することができた。